2016年度（2017年3月）グローバル教養型
タイ王国：グローバル産業人材育成プログラム
-国立タマサート大学短期留学-

タイ王国の文化や社会背景を、タイでトップレベルの名門、国立タマサート大学にて学びます。同大学の学生とともに、フィールドワークや交流も行います。英語に自信がなくても大丈夫！

- 対象学部・研究科：全ての学部・研究科を対象
- 実施期間：**2017年3月14日（火）～3月30日（木）**（この期間内で14日程度を予定）
- 活動場所：首都バンコク、およびその郊外チョンブリー県（ランシット・キャンパス）等
- 活動内容：文化交流・産業調査活動が中心、大学指定のグループで活動場所を決定
- 募集人数：10～20名（予定）　※　本学産学官連携本部教員が引率
- 宿泊：タマサート大学ランシットキャンパス内（大学寮を予定）
- 参加費：14～15万円・・・奨学金JASSO7万円または福井大6万円支給対象（成績等の条件有）
- 募集要項配布・申込受付期間：2016年12月6日（火）13時～**2017年1月17日（火）17時厳守**
- 問合せ先：　国際課　0776-27-8404/ studyabroad@ml.u-fukui.ac.jp

参加した学生の声（気づき）の抜粋

１．グローバル対応力

「街中の至る所で、国旗と王室の紋章旗、及び国王陛下の肖像画を見かけた。」（工学部学生）

「バディに日本について教え、自国についてさらに理解を深めた。」（教育地域科学部生）

「日系企業訪問で、しっかりと質問をした。」（医学部学生）

２．産業対応力

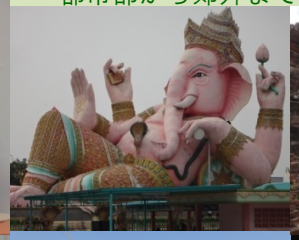
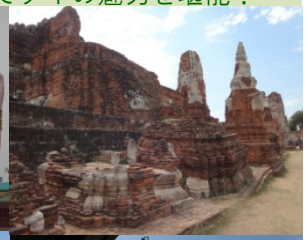
「タイの常識、ルールを、バディと過ごして学んだ。」（工学研究科院生）

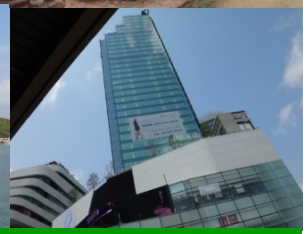
「レポート課題を発見するために、日本との違いを常に意識して行動した。」（工学研究科院生）

「調査においては、タイの製品について、メーカーの種類や、製品の構造など、最初から最後までテーマを一貫して成し遂げた。」（工学部学生）

これまでの実施の様子（～2016年2月）

都市部から郊外までタイの魅力を堪能！



日系企業で在タイ日本人駐在員の姿を見て、今を聞く！